

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/デザイン科学域/造形科学域 : /Academic Field of Design/Academic Field of Architecture and Design	年次/Year	/ 2 年 次 / 2 年 次 : /2nd Year/2nd Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture/Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/後学期/後学期 : /Second term/Second term
分類/Category	// : //	曜日時限/Day & Period	/集中 : /Intensive

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	13129901			
科目番号 /Course Number	13160096			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	実習 : Practice			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	建築設計製図Ⅰ : Architecture Design Practice Ⅰ			
担当教員名 / Instructor(s)	/角田 暁治 : KAKUDA Akira			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
			○	
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher	○	一級建築士資格を保有し、設計実務経験のある教員が指導する。	
科目ナンバリング /Numbering Code	B_DA2410			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	建築設計製図を通じて建築士にとって必要な設計の知識および技能を習得する。あわせて建築デザインに必要な表現・創造能力や問題を把握する論理性・分析能力の開発を目的とする。
英	To learn the knowledge and skill for an authorized architect, through architectural drawing. To develop the ability both of the expression of architectural design and logical analysis.

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	木構造の建築設計に必要な技術の習得や問題解決のための論理性・分析能力に関して幅の広い能力開発を目標とする。
英	To develop the ability of logical thinking and analysis which are needed to design of wooden structure.

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	ガイダンス	授業の狙いと目的、実施方法についてガイダンスを行う。
	英	Weekend house	To design the small weekend house for the family including yourself, along the channeling in Kyoto. The total floor area is around 100 square meters.
2	日	第一課題「週末住宅」 課題説明	「疎水沿いの週末住宅」。自分自身を含む家族が週末に過ごす京都郊外の疎水沿いに週末住宅を設計する。木構造で、延床面積は 100 m ² 程度とする。
	英	Duplex house with garage in consideration for cityscape	To design the duplex house for the family including yourself.It should be the house which consider about cityscape and has enough planting. The total floor area is less than 250 square meters more than 200 square meters.
3	日	第一課題 エスキース 1	敷地の読み取りについて指導を行う。
	英		
4	日	第一課題 エスキース 2	平面計画について指導を行う。
	英		
5	日	第一課題 エスキース 3	断面計画について指導を行う。
	英		
6	日	第一課題 エスキース 4	外観構成について指導を行う。
	英		
7	日	第一課題 エスキース 5	プレゼンテーションについて指導を行う。
	英		
8	日	第一課題 講評	第一課題の提出及び講評を行う。
	英		
9	日	第二課題「街並みに配慮した車庫付二世帯住宅」 課題説明	自分自身を含む家族を住まい手として想定し、街並みを配慮し、十分な植栽が施された車庫付二世帯住宅(木造 2 階建)を計画する。延床面積は、200 m ² 以上 250 m ² 以下とする。
	英		
10	日	第二課題 エスキース 1	敷地の読み取りについて指導を行う。
	英		
11	日	第二課題 エスキース 2	平面計画について指導を行う。
	英		
12	日	第二課題 エスキース 3	断面計画について指導を行う。
	英		
13	日	第二課題 エスキース 4	外観構成について指導を行う。
	英		
14	日	第二課題 エスキース 5	プレゼンテーションについて指導を行う。
	英		
15	日	第二課題 講評	第二課題の提出及び講評を行う。
	英		

履修条件 Prerequisite(s)	
日	建築設計基礎からの継続的履修が望ましい。
英	The continuous study from the building design basics is desirable.

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	
英	建築設計基礎からの継続的履修が望ましい。また演習時間以外においても、名作建築の図面の読み取りなどに関して継続的かつ自主的に学習を重ねること。

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	担当教員の指示による。
英	By the instruction of teacher of the charge.

成績評価の方法及び基準 Grading Policy	
日	提出課題の総合的評価。
英	Evaluation is to be conducted based on the results of work.

留意事項等 Point to consider	
日	主として[建築設計実習]を履修していない学生を対象とする。
英	This practice mainly applies to the student who does not take [Architecture Design Studio].